

「de mano(じまあの)」は、牛豚肉を加工する「まあの」が発行するミニコミです。生産地の様子や生産者の声、「まあの」からのお知らせや小村の個人的な関心事などを掲載しています。
 「mano」はエスペラント語で「手」の意味です。生産と消費が「手」つなぐ肉流通を作り、「手」作業主体の職人の技術で肉を加工するという意を込めています。

まあのから
de mano
 エスペラント語で「mano」は「手」、
 「de」は「～から」という前置詞です。

発行:まあの 【火曜定休】
 兵庫県尼崎市戸ノ内町5丁目8-6
 ☎ 06-6495-2546
 〆 06-6495-2900
 ✉ mano0298@snow.plala.or.jp
 HP <https://www.e-sora.net/mano/>

アルプス牛はF1で続けていきます

ミートミーティングの後、さんさんファームの原さん、BAU牧場の青木さん、まあの小村の三者でリモート会議を重ねています。そこで確認できたことは、「やはりアルプス牛はF1種で続けていこう」ということです。

結局F1がいい理由(わけ)

- ① 生産にとって
 「F1仔牛を仕入れて、これは確実に消費者に届けられるという安心感でホッとした」と青木さんの話です。生産者にとっては、特に肥育期間が年単位の肉牛の場合、長期の生産計画が立てられることが大事です。
- ② 消費者の皆さんにとって
 現状から大きな変化がなく、定期的にお肉が手に入ることが望ましい。でも青木さんにとっても無理がないようにね…との声がありました。
- ③ 肉加工の立場から
 原さんにとって、これから一から始める牛肉の扱いで、いきなり年間の販売計画を求められても無理というものです。消費の動向を見極めながら、2頭単位・3か月くらいのピッチで、先のことを決めていくのが確実です。

じゃあなんで和牛じゃなくなったの？

- ① BAU牧場は青木さん一家族で営む小さな和牛経営で、出産・出荷は不定期です。なので、かなり先を見越して計画を立ててもらいたいが、むつかしそう。このまま話が進むと注文に対応できなくなってしまう可能性があり、それが一番心配でした。
- ② 消費者にとって、価格がかなり上がって肉質も変わると聞くとためらいが出て、これを機に購入をやめてしまう方が増えるかもしれない、と考えられます。

リモート会議で決まったこと

- ① 6月から原さんがまあのに来て、牛肉加工の研修を始める。今のところ6、7、8月それぞれ月に1～2回、土日の1泊2日で集中的に学ぶ予定。
- ② 生産地訪問は、さんさんファームと大鹿村のダブルにしましょう。日程は全く未定。



「ケンネン」サービスはできなくなりました

アルプス牛の「ロースステーキ」や「ローススライス」などにつけている「ケンネン」は、牛枝肉の脱骨(一次整形)時に出てきます。今までパーツ肉と一緒に送ってもらっていましたが、今回運賃が1箱300円値上げされ、去年加工料金が大幅値上げされたのに続きダブルショックです。今更牛肉の値上げはできませんので、少しでも経費を減らさないと来年6月の終業までまあのが持ちません。…ということで、ケンネンをつけるサービスは、在庫がなくなり次第終了させていただきます。ご了承ください。

例年より早い雪解け

希望農場・農場たより 清野光弘

厚真町は、例年3月上旬に積雪がなくなるのですが、今年は2月23日の天皇誕生日の日に雪が消えました。農場内も土が乾いてきて、土ぼこりが舞うようになりました。雪囲いも外して、木が自由に太陽の光を浴びることができるようにもしました。ただ、北海道内は広いです。札幌市は、2月に3回大雪に見舞われました。1日に40センチの大雪が3度も降ったようでした。テレビのニュースを観ると、

道路の横に2メートル以上の雪山があり、車も交差ができないほどになっていました。札幌近郊は電車が止まり、高速道路も2日間も通行止め。すっかり陸の孤島になってしまいました。ただ、それからは暖かな日が続いているようで、どんどん雪解けが進んでいるようです。

冬季オリンピックで北海道出身の選手が大活躍しました。特にスノーボードでは、金メダルまで獲得をする選手もいて、スノーボードだけで、9個のメダルを獲得しました。また、女子のスキージャンプの高梨選手は、前のオリンピックでジャンプスーツに違反があり、そのことで混合団体で日本がメダルを獲得することができず泣いておりました。はたから見ても可哀そうすぎて、誰も声をかけられないほどでした。しかし、今回のオリンピックでは混合団体で銅メダルを獲得しました。本人が一番うれしいでしょうが、私たちも、それを見て目頭が熱くなりました。

こんな楽しい話題ばかりではなく、アメリカ、イスラエルがイランとの戦争状態になりました。近年、世界のどこかで戦争が起きています。何とか平和な世界になって欲しいものです。

そんな思いで放牧豚たちを見ていると、雪がなくなった農場を懸命に走り回り、餌を食べ、身体中を泥だらけにして遊ぶ姿がほほえましく思います。

今年の春は早いのでしょうか？ 日本全国、これから桜のシーズンになります。皆様もお身体に気を

付けてお過ごしください。私たち、放牧豚たちも春の暖かさを待って頑張っています。



すっかり雪がなくなった農場

山の記録

竜ヶ岳(滋賀県東近江市) 4月8日

「鈴鹿10座」を続けます。名神八日市から国道421を走って、「石樽(いしぐれ)トンネルの手前

2026年5月 May から旧道へ左折せよ」とありますが、表示が全くなく、危うくトンネルに入ってしまうところでした。舗装道を6km程上ると石樽峠で、すでに7台の車。名古屋と一部三重ナンバーです。隙間に何とか停めてスタートです。最初の10分程花崗岩が崩れる急坂。その後低灌木の中を登っていきます。続々下りてくる人たちと会います。若い世代が多い。やがて重ね岩。自分が登っている写真は無理なので岩だけ撮ります。太尾分岐から眺望が開けてめぐるみの尾根です。頂上が見えてきて二人組の女性に追いつきます。ちょうど写真を撮ってもらえました(→)。見晴らしがいい分風も強い。



お二人は先に行きますが、私はここでピストンです。先ほどの重ね岩でちょうど登っている人がおられて、ちゃっかり、私が岩に登っている写真を撮ってもらえました(→)。下りは先も見えて迷いようないはずですが、どこでも歩けそうで逆に本線から外れてしまいました。ヤマレコも指示を出してくれて復帰できました。無事駐車場まで帰着。車はさらに増えて、駐車場までの上り坂にも数台停めてあります。さらに、私が下っていく間にも上ってくる車が数台ありました。車で行きやすく、距離も短めで、眺望が素晴らしいので人気があるのでしょうか。好天に恵まれて幸いでした。



ニクヤノツブヤキ

◇ 世界全体を考えて行動すべき大国が暴力でやりたい放題です。私たちは、「ダメなものはダメ」と声を上げながら、日々の暮らしを丁寧に作っていきましょう。(幸治)

◇ 夜中にトイレに行こうとしたら左膝が痛くて思うように歩けず焦りました！自分の足で歩いて健康寿命を伸ばしたい。今のところ湿布と痛み止めやり過ごしています。(幸子)